

認定看護師

CN-NEWS No.33

認定看護師のベッドサイドケア

「認知症患者に対する 24時間リアリティ・オリエンテーション」

認知症の診断はなくても記憶障害のある患者さんの入院は、高齢者数の増加に伴い今後も増えていきます。そのような患者さんにとって、見当識と入院目的・期間の理解を深めるケアは、不安感を軽減し安心して入眠できる環境を提供するケアとなります。

24時間リアリティ・オリエンテーションとは、見当識の状態に応じて個別にアプローチする方法です。日常的なコミュニケーションの中で、基本的な情報（時間・場所・季節・天気など）を自然なかたちで伝えます。たとえば「リハビリの時間ですね」ではなく「**10時**にリハビリの時間ですね」、「ごはんですよ」ではなく「**お昼**ごはんですよ」と伝えて、「今」に気づいてもらえるようにします。言葉で伝えるだけでなく、時計やカレンダー、旬の花や食材、年中行事に関するものなど五感を活用してもらい、季節と入院目的の理解を深めるようにします。



認定看護師の実践

「呼吸ケアサポートチームについて」

呼吸サポートチームは、安全で効果的な人工呼吸療法が行われるようサポートすることを目的に活動しています。チームメンバーは医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士で、毎週木曜日の午後患者さんのベッドサイドにラウンドしています。

ラウンドでは、患者さんの状態を総合的に確認したうえで適切な呼吸器の設定や人工呼吸器からの離脱に向けた提案、気管チューブの固定や閉塞予防のために加温加湿器の設定や口腔ケアの方法、排痰の援助や呼吸筋訓練の方法、機器の保守点検などを行っています。また病棟で困っていることがないかを確認しています。

人工呼吸器以外にも、気管切開チューブの管理や非侵襲的陽圧換気（NPPV）のマスクフィッティング、ネーザルハイフローの管理などの相談に応じています。

日頃の管理やケアで困っていることや疑問に感じていること、知識を深めたいことなどあれば、お気軽にご連絡ください。



認定看護師派遣講座がはじまります

10月から認定看護師派遣講座がはじまります。今年はOFF-JTだけではなく、分野によってはOJTも取り入れての開催となります。認定看護師の知と技を実際に知っていただくことで質の高いベッドサイドケアの提供につなげたいと思っています。

各部署の特徴にあわせた内容にするために内容や開催方法などについて調整させていただきますのでよろしくお願いいたします。